

Dahua

P2P 設定と

DMSS の簡易手順書

Rev 3.0

2025 年 11 月 1 日

メーカー	Dahua 社
資料作成	ミカサ商事(株)

目次

1. 概要	3
2. DMSS インストール	3
3. 機器（カメラ、レコーダー）の P2P 設定.....	4
3. 1. レコーダーの P2P を有効	4
3. 2. カメラの P2P を有効	5
4. DMSS 操作	6
4. 1. DMSS の初期設定（アカウント作成）	6
4. 2. デバイスの追加	9
4. 3. ライブ再生	11
4. 4. 録画再生	12
5. アカウント管理	13
5. 1. 子アカウントへデバイスを共有.....	13
5. 2. 子アカウントへのデバイスの共有を削除.....	15
5. 3. 親アカウントを共有	16
6. イベント通知の設定.....	17
6. 1. アラームの設定	17
6. 2. イベント通知の設定.....	17
6. 3. 通知をアプリで確認.....	19

改訂履歴		
Rev.番号	内容	日付
1.0	-	2021.07.13
1.1	動体検知のアラームを設定	2021.9.24
1.2	アプリのバージョンアップに合わせた改正 ユーザー設定とデバイス削除を追加	2023.3.27
1.3	アプリのバージョンアップに合わせた改正 5. 2. 期間設定の項目を追加	2023.11.1
2.0	アプリのバージョンアップに合わせた改訂	2024.11.26
2.0.1	アプリのバージョンアップに合わせた改訂	2025.4.30
3.0	アプリへログイン必須に合わせた改変	2025.11.1

1. 概要

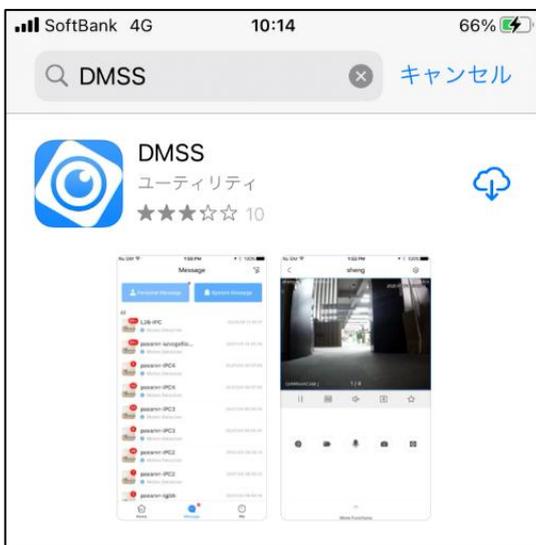
本資料は、Dahua の P2P の設定と、DMSS アプリの操作手順を説明します。P2P とは、インターネットに接続した機器（カメラやレコーダーなど）を、インターネットを経由してスマートフォンなどから映像を確認できる機能です。DMSS は、スマートフォン用のアプリです。

DMSS アプリはアカウント登録が必須となります。初めにデバイスを DMSS アプリに登録した人が親アカウントになります。

2. DMSS インストール

iPhone を例に DMSS のインストール手順を説明します。App Store から、DMSS を検索しアプリをインストールします。DMSS を起動してからの手順は、「4. DMSS 操作」を参照ください。

DMSS アプリを検索



DMSS のアイコン



3. 機器（カメラ、レコーダー）の P2P 設定

機器の初期設定が完了し、インターネットに接続されている前提で説明します。

3. 1. レコーダーの P2P を有効

”ネットワーク”の TCP/IP に移動します。ルーターから IP アドレスの割り振りを受ける場合は、DHCP に設定します。DHCP の設定は下記の 2 箇所あります。



“ネットワーク”の”P2P 設定”の画面に移動します。“有効”にチェックを入れ、状態が”オンライン”になっていることを確認してください。「4. 3. DMSS へ機器登録」で、デバイス SN の QR コード (or シリアルコード) を使用します。



3. 2. カメラの P2P を有効

“設定”の”ネットワーク”の TCP/IP に移動します。ルーターから IP アドレスの割り振りを受ける場合は、DHCP をチェックし適用します。



”設定”の”ネットワーク”のプラットフォームに移動し、P2P の”有効”をチェックし適用します。状態が”オンライン”になっていることを確認してください。「4. 3. DMSS 〜機器登録」で、”SN”の QR コード (or シリアルコード) を使用します。



4. DMSS 操作

バージョン”2.2.10”のアプリを使用して説明します。

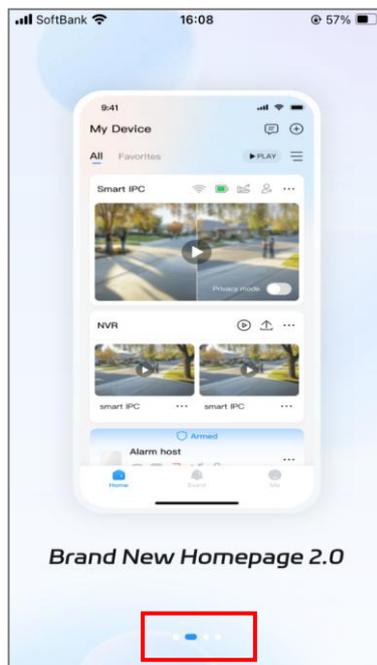
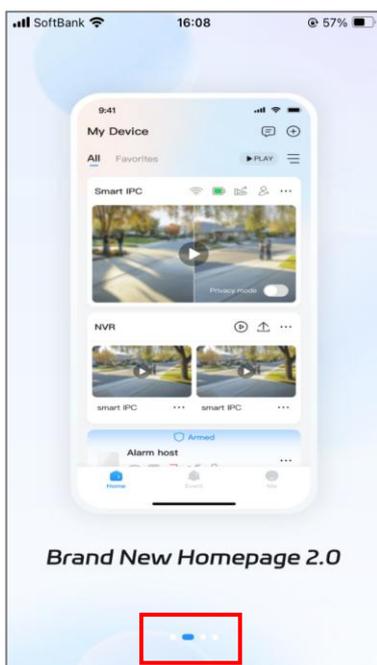
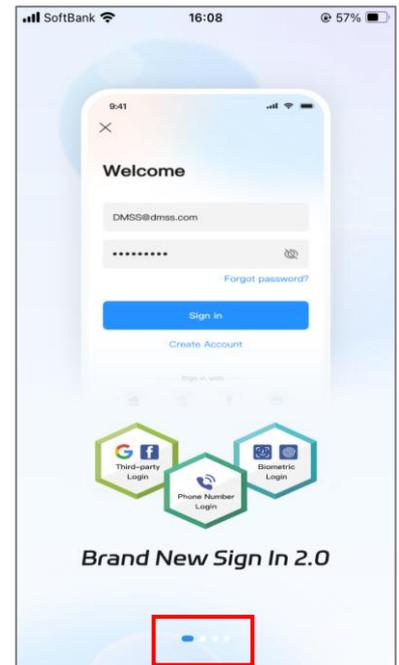
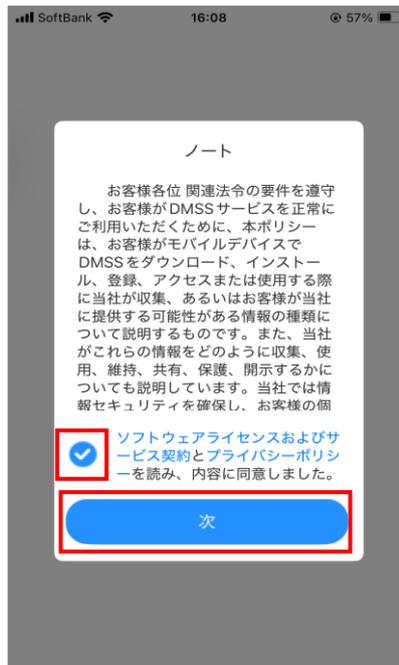
4. 1. DMSS の初期設定（アカウント作成）



をタップし DMSS を起動します。

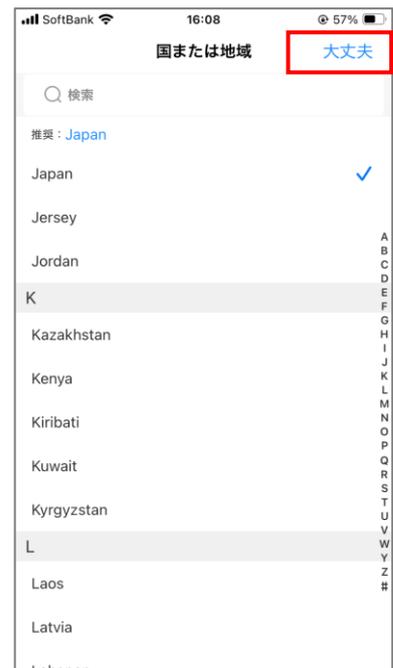
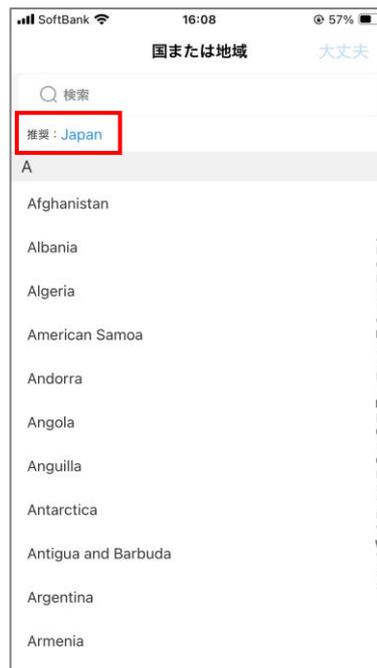
DMSS の通知の”許可しない or 許可”の設定画面が表示されます。”許可”を選択してください。

ノートで規約に“✓”を入れて”次“をタップし、右にスライドしていきます。





国または地域で、“Japan”を選択し、“大丈夫”をタップします。
次のページで、ユーザーアカウントを作成します。



アプリにメールアドレスか電話番号でサインアップし、ユーザーを作成します。パスワードは任意で決めてください。“認証コードを取得”をタップします。



3枚ある画像（例は○）をタップします。認証コードが登録したメールか電話番号に届きますので入力します。成功したらパスワードを入力しログインをタップします。

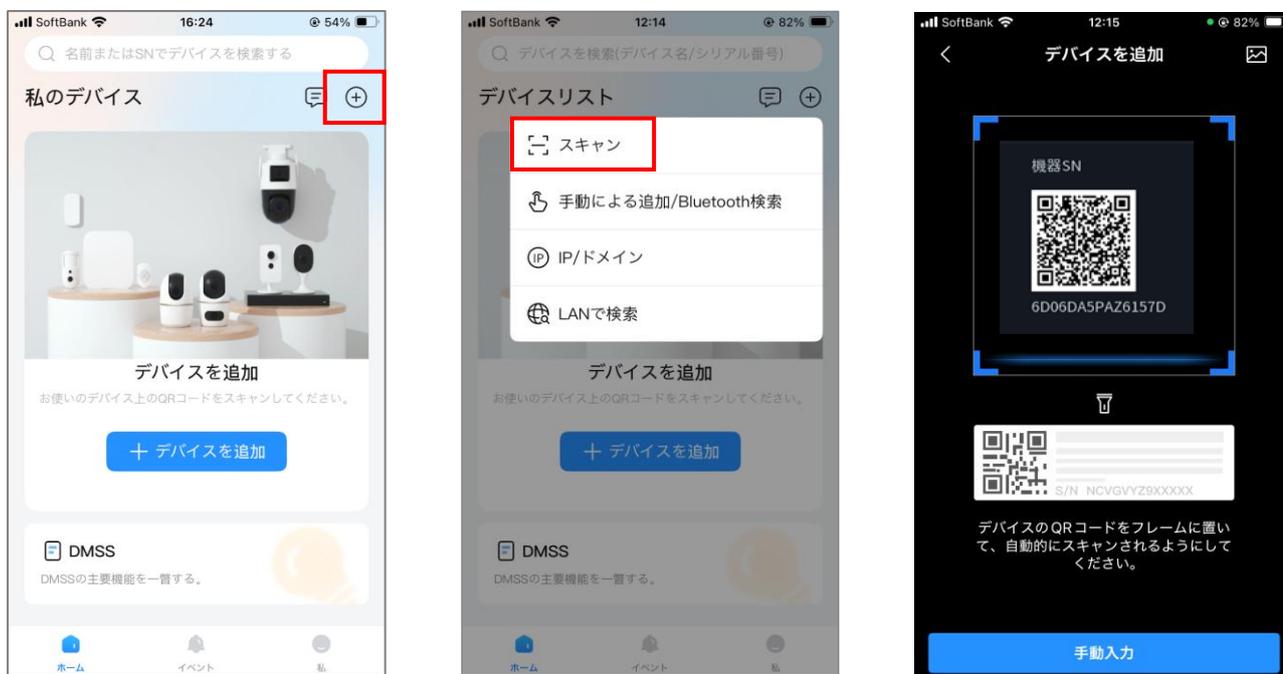


“アカウントセキュリティの向上”はキャンセルをタップします。ホーム画面が表示され初期設定が完了です。



4. 2. デバイスの追加

“+”をタップし、“スキャン”をタップします。カメラへのアクセスを許可し、デバイスのシリアルナンバーのQRコードをスキャンします。手動でシリアルナンバーの入力もできます。



手動でシリアルナンバーを入力する場合、“手動入力”をタップしてください。

シリアルナンバーをスキャンできたら”次”をタップします。デバイスのログインパスワードを入力します。スタータスが100%になります。

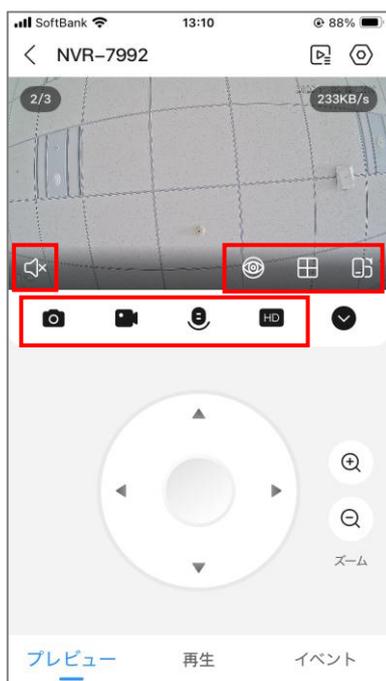


デバイスが追加されるので”デバイス名”を任意で設定し、”始める”をタップします。ホーム画面にデバイスが表示されて、機器の登録は完了です。



4. 3. ライブ再生

登録したデバイスの▶をタップします。再生画面が開きます。



ライブ音声



画面分割



デワープ
*全方位カメラのみ



横回転



スナップショット



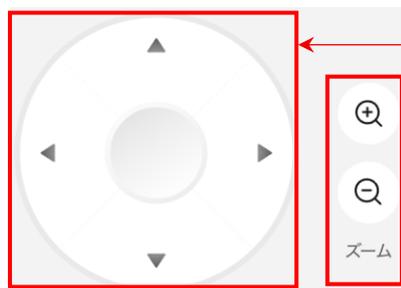
動画保存



双方向通話
*スピーカー付きカメラ



HD: メインストリーム
SD: サブストリーム

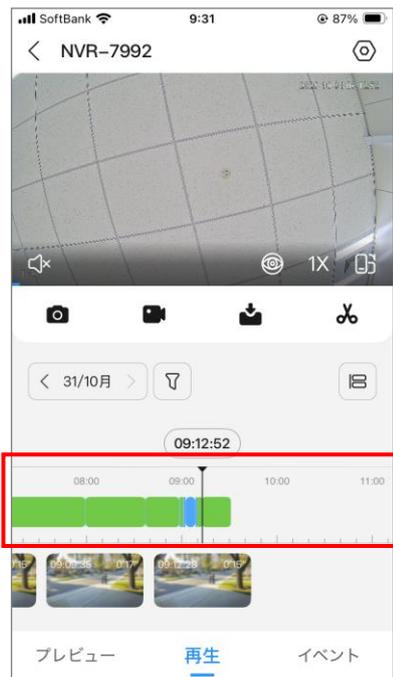
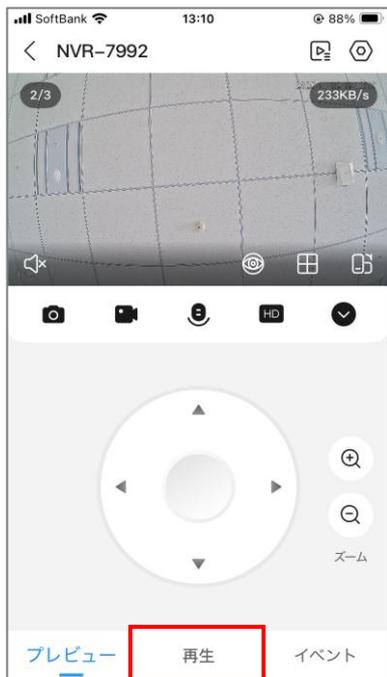


PTZ カメラ操作

ズーム
*PTZ カメラ
バリフォーカルカメラ

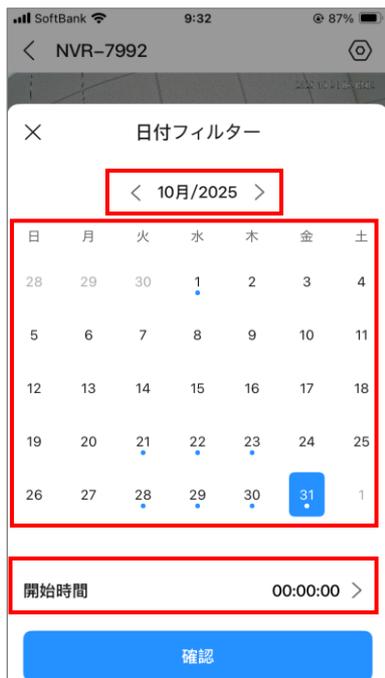
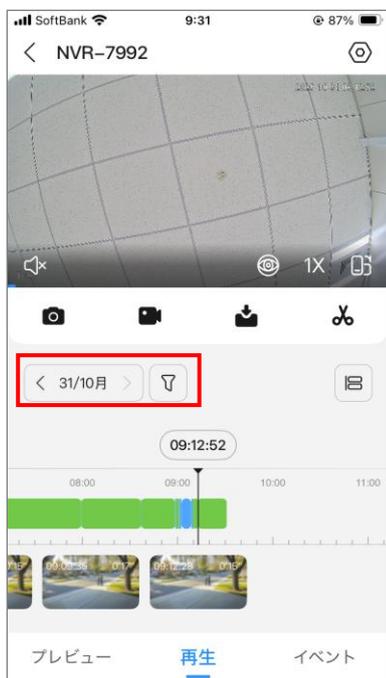
4. 4. 録画再生

ライブ画面から、“再生”をタップします。タイムバーをスライドすると見たい録画時間を選べます。



タイムバー
タップして左右に移動し再生開始の
時間を変更できます。

日付をタップすると、過去の録画年、月、日を選べます。録画再生の開始時刻も指定できます。



5. アカウント管理

親アカウントから子アカウントへデバイスを共有する方法と、親アカウントを他スマホで共有する方法を説明します。**親アカウントから一つのデバイスを最大16名の子アカウントへ共有できます。**

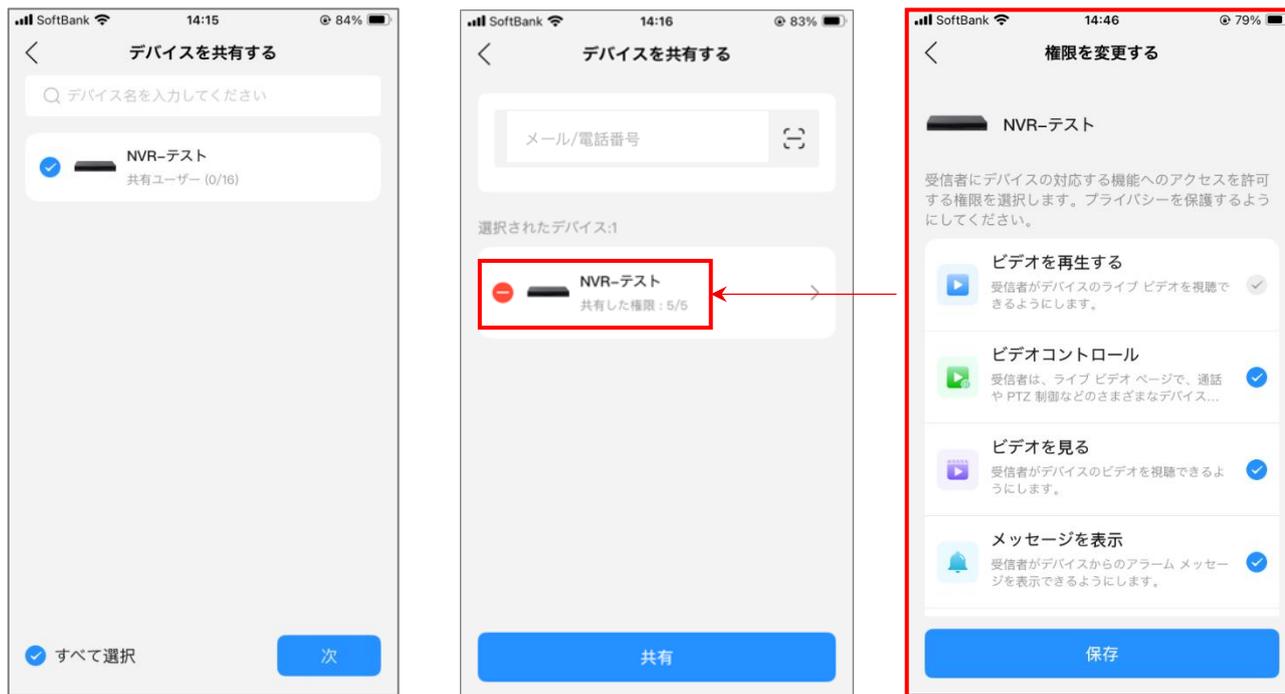
5. 1. 子アカウントへデバイスを共有

子アカウントの人は、スマホに DMSS をインストールし、本資料の初期設定しアカウント登録を完了しておいてください。

親アカウントの DMSS で、“私”をタップします。“アカウントサービス”をタップし、“デバイスの共有”をタップします。



共有したいデバイスを☑し“次”をタップします。権限の設定が必要な場合、☑をタップし設定します。

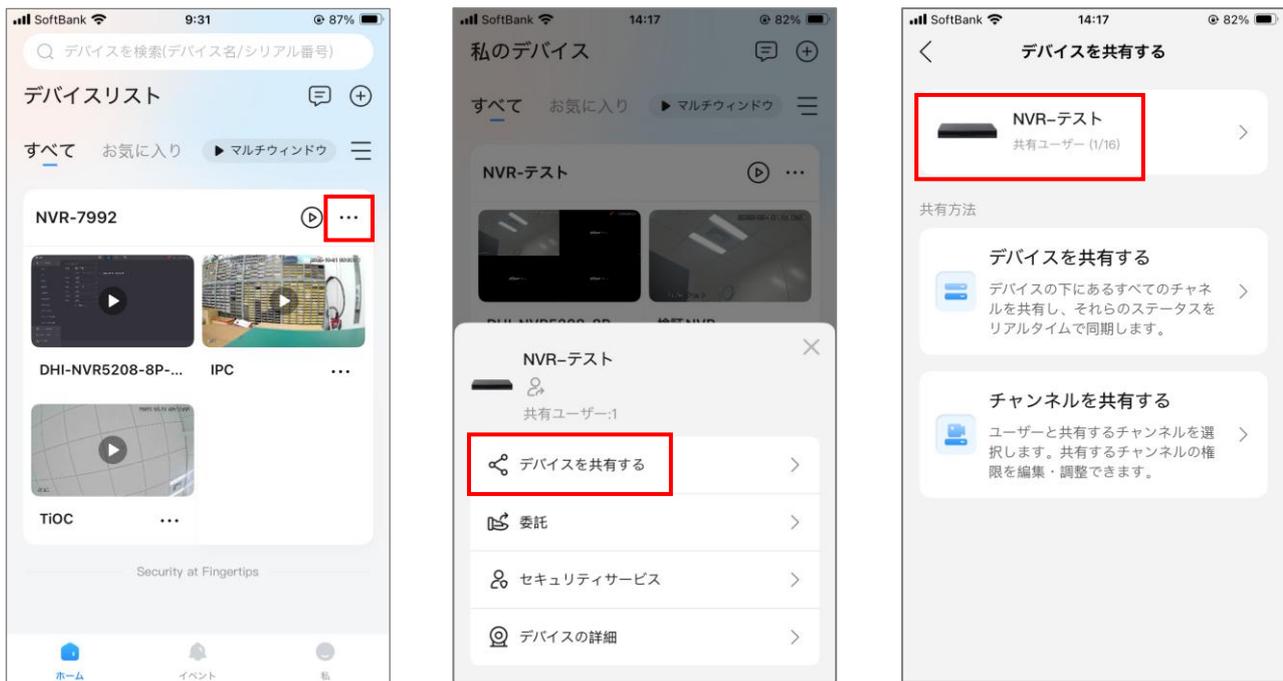


子アカウントがアカウント作成で使用したメールあるいは電話番号を入力し、確認をタップします。
“大丈夫”をタップし完了です。子アカウントのスマホにデバイスが追加されます。



5. 2. 子アカウントへのデバイスの共有を削除

親アカウントの DMSS で、ホーム画面から赤枠をタップします。“デバイスを共有する”をタップします。赤枠をタップします。



削除したい子アカウントをタップします。“共有をキャンセル”をタップし、“確認”をタップします。子アカウントの DMSS からデバイスが削除されます。



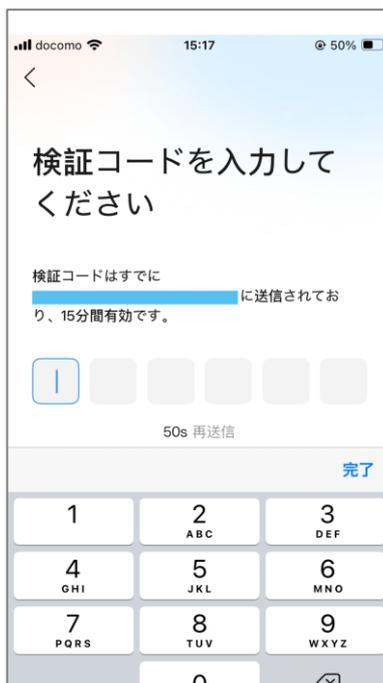
5. 3. 親アカウントを共有

A スマホで作成した親アカウントの ID とパスワードを、最大 10 台の他のスマホで共有することができます。1 台のスマホで設定を変更すると、親アカウントを共有する全てのスマホに連動します。

2 台目のスマホに DMSS をインストールし、初期設定でログインまで進みます。ここで、親アカウントの ID とパスワードでログインします。検証をタップします。3 枚ある画像（例は猫）をタップします。



認証コードが、親アカウントの登録で使ったメールか電話に届きます。届いたら入力してください。ログインできたら完了です。



6. イベント通知の設定

動体検知や AI 人物検知など、DMSS アプリで通知を受ける設定を説明します。

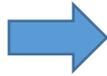
6. 1. アラームの設定

初めに、スマートフォンの DMSS アプリの通知を有効にしてください。

iPhone の場合、下記のアイコンをタップしま

通知方法は任意で決めてください。

次ページからの設定をすれば下記のように通知が来ます。

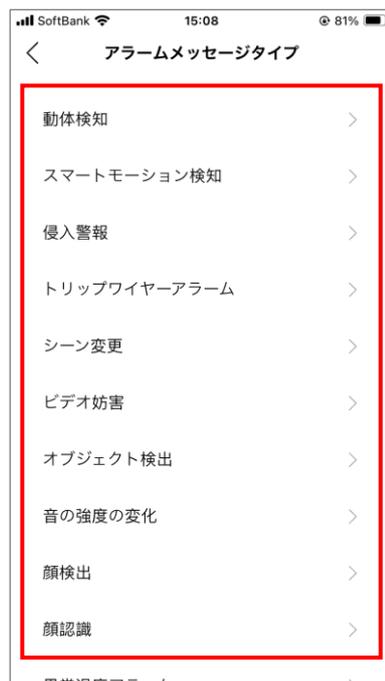


6. 2. イベント通知の設定

ホーム画面から赤枠をタップし、“デバイスの詳細”をタップします。“メッセージ”をタップします。



通知を有効にし、“アラームメッセージタイプ”をタップします。任意でイベントを選択しタップします。“期間”はイベント通知を受け取る期間を設定できます。任意で設定します。



例)

動体検知

⇒通常の動体検知のイベント

侵入警報 (検知エリアを作成)

トリップワイヤー (検知のライン)

⇒人物/車検知のイベント

顔認識

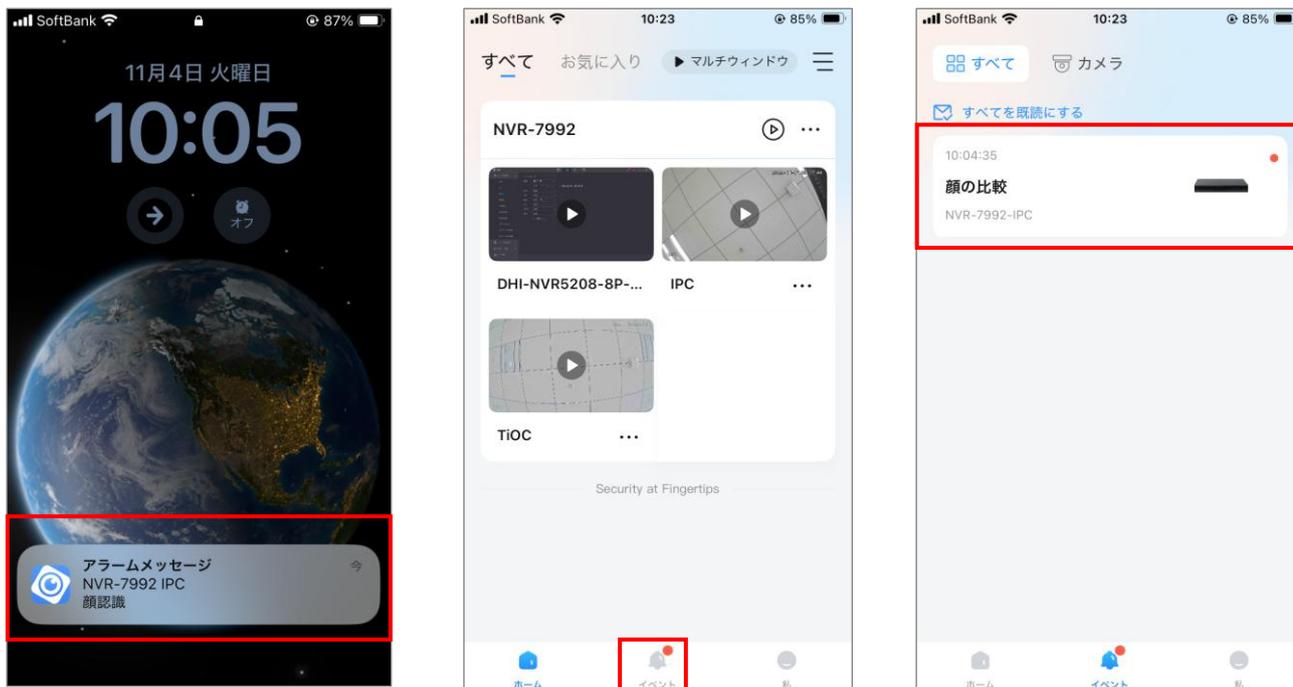
⇒顔認証のイベント

イベントを設定しているカメラのチャンネルを選択し“確認”をタップします。



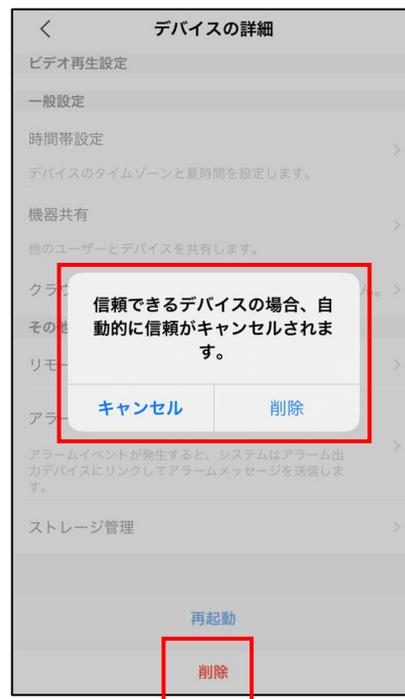
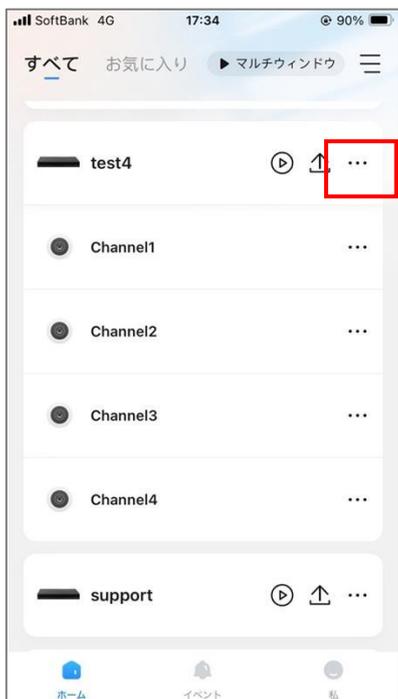
6. 3. 通知をアプリで確認

イベントを検知するとスマホに通知がきます。DMSS アプリでイベントを確認できます。



以上

登録したデバイスの“…”をタップし、“デバイスの詳細”をタップし、画面を下にスライドして”削除”します。



以上